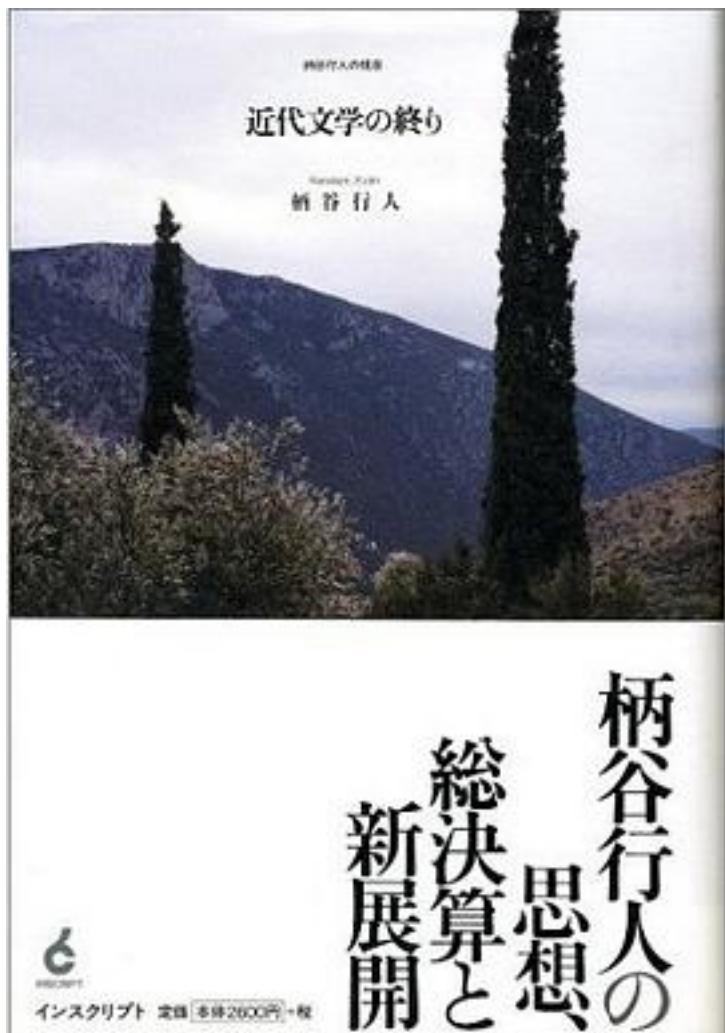


近代文学の終り一柄谷行人の現在



[近代文学の終り一柄谷行人の現在](#) [下载链接1](#)

著者:[日] 柄谷行人

出版者:インスクリプト

出版时间:2005/11

装帧:19.2 x 14.2 x 2.8 cm

isbn:9784900997127

柄谷行人の新たな展開へ向けた重要な論点をすべて含み、わかりやすい言葉で提示す

る待望の新著。名講義「近代文学の終り」をはじめ、漱石の文学論をめぐる新原稿、浅田彰・大澤真幸・岡崎乾二郎との座談会や新鋭・萱野稔人によるインタビュー他をあわせて収録し、柄谷行人の現在がこれを読めばすべてわかるという一冊です。一貫してラディカルでポジティヴな、岩波版定本著作集以降の思考の全貌を明らかにするクロニクルです。

作者介绍:

目录:

[近代文学の終り一柄谷行人の現在](#) [下载链接1](#)

标签

柄谷行人

日本

文学理论与文学批评

日本研究

评论

“最近图书馆禁烟，一点查阅文献的兴致也没有了”，“单纯查阅文献而没有自己idea的清术太无聊了”哈哈哈哈好可爱，以及最终章说是座谈会，其实就是一堆人变着法的捧他，这个嘛就仁者见仁智者见智

又从翻译和言文一致谈起，，，但前文似乎没啥意思，说是终结，柄谷本人也无心长篇带入，也就是说对村上以及村上阅读乃至法左的一切皆文本皆书写等不愿以分析描述了后面那个私人座谈会比较劲爆但是比较多的对柄谷的尬吹……

[近代文学の終り一柄谷行人の現在 下载链接1](#)

书评

[近代文学の終り一柄谷行人の現在 下载链接1](#)